

記入例

令和5年度 人材確保・定着対策事例 応募用紙

事業所名：	
担当者名：	部署名・役職：
メールアドレス：	電話：
取組み事例の概要	
育児支援による、続けて働くことのできる環境づくり	
取組みに至った経緯	
保育所の整備の遅れや、慢性的な人員不足により配置転換も困難で、妊娠した職員の多くが退職していた。看護職として働き続けられる環境を整備するところが、喫緊の課題であると判断したため。	
取組み内容	
【24時間対応院内保育所】 6か月～3歳まで／夜勤小学3年生まで。月額15,000円（2人目以降半額） 【院外保育料の補助】 夜勤3交代8回以上・2交代4回以上すると、夜間の院外保育料半額負担。 【深夜・時間外勤務の制限】 子どもが小学校に入学するまでの間 【短時間正職員制度】 勤務時間に比例した給与、賞与、退職金、扶養手当、住宅手当を支給。 また、育児・介護休暇、有給休暇、福利厚生も正職員同様に適用。 ※病棟又は外来に勤務し、月2回以上の夜勤業務。若しくは、夜勤専従者が対象。	
取組み後の効果	
産休・育児休業を取得した看護職員のほぼ全員が復職し、出産・育児を理由とする退職者は発生していません。 また夜勤免除の対象となっている看護職員でも月1～2回程度の夜勤をする者がいるので、育児を経験していない看護職員からの不公平感に関する意見も聞かれません。 時短正社員の多くは中堅職員であり、一定の臨床経験もあることから、限られた時間の中で能力を十分発揮できるよう、配置・役割を決定しています。 職員退職に伴う、新規採用者に係る経費を考えると、取組みの効果は大変大きいと感じています。	

※応募用紙は東京都ナースプラザのホームページからもダウンロードできます。

提出先：〒160-0023 東京都新宿区西新宿 4-2-19 東京都看護協会会館 5階

東京都ナースプラザ 情報発信強化担当

メールアドレスは非公開としております。